

地域産業支援委員会H30年度第1回例会議事録

2018.6.9 (土) 発行 地域産業支援委員会 委員長 末松正典

1. 日時 : 2018/6/2 (土) 15:00~17:15 **【次回は 2018/9/1 (土) 15時から開催予定です】****2. 場所** : 九州本部 会議室

3. 出欠 (敬称略) : □味澤、□小出、□末松、■高嶋、□田口、■長野、□西尾、□久富、□姫野
【□出席者、■欠席者】 □福田、■松尾、□松永、□松原、■八百屋 □山田、□吉田
 <1 2名> <4名> (欠席委員からは決議一任を頂いています)

4. 議題

- 1) 15:00-16:45 ; 各グループからの議題に関する報告・質疑応答・今後の活動内容の確認
 (11)第1 四半期の活動報告 (12)次回の業務体験紹介者の選定
- 2) 16:45-17:15 ; 話題提供 末松委員からの話題提供と質疑応答

5. 配布資料類

- 資料①-0 : 地域産業支援委員会 H30年度第1回 議事
 資料①-1 : H30年度の活動計画表
 資料①-2 : 地域産業支援委員会 H30年度 活動計画
 資料①-3 : 技術士だより九州掲載執筆記事紹介「地域産業支援委員会 H29 年度活動報告」
 資料①-4 : 地域産業支援委員会 会則改定案
 資料②-1 : 地域産業支援アドバイザー追加更新
 資料③-1 : 九州知財交流会参加報告 (H30年3月8日)
 資料③-2 : 知財総合支援窓口 第2回関係機関連携会議 出席報告 (H30年3月9日)
 資料④-1 : J S T支援プログラム(A-STEP)情報交換報告 (H30年4月23日)
 資料⑤-1 : 機械部会 Web 中継報告 (H30/3/9)
 資料⑤-2 : 機械部会 Web 中継報告 (H30/5/11)

6. 議題に対する結果 (決定事項など) :**6. 1 各グループのH30年度1 四半期の活動報告 :**

★資料①-1 : 5グループ全体の活動のまとめにより全体の活動を説明。

1) 第1グループ 【文責 : 末松】

- 資料①-2 : 地域産業支援委員会 H30年度 活動計画
 ・今後の予定は、9/1 (土) PM、12/1 (土) AM (九州本部 CPD が PM のため) 、H31/3/2 (土) PM。
 ・各機関への情報収集。情報交換の機関として、九工大を追加する。
- 資料①-3 : 技術士だより九州への7月号掲載。昨年度と同様に地域産業支援委員会 H29 年度活動報告として、技術相談、外部機関との連携強化、地域産業支援対応や能力向上に関する活動を紹介。
- 資料①-4 : 地域産業支援委員会 会則改定案を審議し、改訂内容を決定した (添付)。
 主要な点は、①委員長の任期は2期を3期に変更 (九州本部の規定に合わせる)。②副委員長の任期は2期を、任期規定なしとする。③「委員の継続任期は委員長と同様とする」を削除する。

2) 第2グループ 【文責 : 吉田、山田、久富】

- 資料②-1 : 地域産業支援アドバイザー追加更新。H28 年度 24 名から、H29 年度末 28 名。
 ○H29 年度の「技術の相談」に関して：
 窓口対応は2件だった。その他として、九州本部から本会への対応指示案件として「サポイン事業への面接審査」及び「ものづくり支援事業への書面評価」があり対応した。

○「技術の相談」リーフレットに関して：

技術士の知名度(活動実績等)を向上させる一方策として一昨年度に地域産業支援委員会で作成したが、積極的にリーフレットを活用している委員は限られている。当初PR(配布)先として挙げられていた商工会議所等への幅広いPR活動に多くの会員が参加される観点から、技術相談のリーフレットの改定が議題として出された。これに対しては以下のメンバで改定案を提案することとした。

- ・第2グループの吉田委員、山田委員に加え、久富委員が加わる。
- ・1頁の見出しを最上位に移動することや、3頁の活動内容の追加などを検討する。

3) 第3グループ【文責：味澤、末松、西尾】

○資料③-1：九州知財交流会(H30年3月8日)には3名が参加(味澤、西尾、末松)。3つの演題の発表に対し、質疑応答が行われた。①福岡財務支局 金融監督官 原崇「金融行政について」、②特許庁普及支援課 課長 武田一彦「知財行政を巡る最近の動向」、③I N P I T 知財情報部主査 坂田智弘「J-PlatPatの説明」。坂田氏は、H30年度から九州経済産業局の知的財産室長に就任された。

○資料③-2：知財総合支援窓口主催の関係機関連携会議への土業参加は4者(技術士、弁護士、弁理士、中小企業診断士)。報告内容に対して、質疑応答を通し助言等に対応している。

○二月会について：

- ・年内の予定は、6/4(月)、8/6(月)、10/15(月)、12/10(月)。
- ・6月4日に開催される二月会では、講演・ビジネスプラン発表後に行われる「交流会」(有料：1人3000円)への参加は、技術士会へは2名迄無料の特権が与えられている。当月の希望者が3名となったため、全参加者3名で按分負担とすることとした。「交流会」は有益な会であることから、今後参加希望者が2名を超えた場合、同様な方法を採用することにしたい。

4) 第4グループ【文責：味澤、末松】

★資料④-1；J S Tが持つ補助・支援プログラム(A-STEP)の紹介を受けた。大学、高専の参加が必須だが、企業や公設試と協力して実施するテーマが申請できる。必要に応じて関係大学や企業等の紹介に利用する。

5) 第5グループ【文責：末松、松永】

○資料⑤-1、⑤-2；統括本部の機械部会主催のWeb中継受講を継続。

H30/3/9(金)、5/11(金)とも参加者7名。最近福岡県外からの参加も見られるようになった(熊本県、佐賀県)。

6. 2 技術業務事例紹介：

1) 末松委員から話題提供

「土業制度の比較による技術士制度の在り方」

2) 次回(H30年9/1の第2回例会)

話題提供者：山田委員

以上